

UBE読書のまちづくり ネットワーク会議通信

Vol.4
2019.8

第4回 ネットワーク会議を開催しました！

令和元年7月27日（土）10：00～宇部市立図書館で開催し、40名の方々にご参加いただきました。

今回は、株式会社 図書館総合研究所 取締役 三ツ橋 康夫 様をお招きし「近年の公共図書館の動向」と題して、図書館専門のコンサルティング会社として、これまで携われた取り組み事例などをご紹介いただきました。

その後、「みんなが行きたくなる理想の図書館とは？」についてグループワークを行いました。



「近年の公共図書館の動向」

株式会社 図書館総合研究所
取締役 三ツ橋 康夫 様



図書館専門のコンサルティング会社として、数多くの図書館の企画立案の段階から、調査、構想・計画策定、設計支援、運営計画策定に至るまでを技術的に支援されています。

これまでの日本の公共図書館サービスの推移や近年の動向として、運営面、建築・施設面についてお話しいただき、これまで携われた様々な整備方法の最新の事例紹介がありました。



第5回 ネットワーク会議のご案内

「みんなで広げる読書のまちづくり」

日時 8月24日（土）10：00～12：00

場所 宇部市立図書館 2階 講座室

次回も多くのご参加をお待ちしています。

【お問合せ先】

宇部市立図書館
TEL 0836-21-1966
FAX 0836-21-3801

各グループ発表内容

テーマ『「みんなが行きたくなる理想の図書館」とは?』

グループ①



図書館に来れば何かあ
る的な場所にする。館
内設備を利用しやすく、
館内案内図を分かりや
すくする。返却袋の導
入、会話可能なセクシ
ョンを作る。ライブラリーグッズのショップを設置、プレミアムな
椅子を配置、芝生・屋上を開放、子どものゾーンを
パーテーションで仕切り、騒いでも大丈夫な仕様とする。
親が見守れるようにカウンター付のガラス張りとする。2
階の各部屋をガラス張りとし、モバイルコンセントを設置す
る、などの意見が出ました。

ライブラリーグッズのショップを設置、プレミアムな椅子を配置、芝生・屋上を開放、子どものゾーンをパーテーションで仕切り、騒いでも大丈夫な仕様とする。親が見守れるようにカウンター付のガラス張りとする。2階の各部屋をガラス張りとし、モバイルコンセントを設置する、などの意見が出ました。

児童コーナーや音楽コー
ナーにキッズイベントが開
催できるスペースや自由
に弾けるピアノを設置す
ると楽しい空間になる
のではないかと。エン
トランスに音楽を流し、居心地良く、待ち合わせなど
にも利用してもらおう。コーヒーの匂いが気にならないよう、特産の小野茶などを扱う無人カフェ、お
ひとり様専用の空間を設置。2階は陸屋根空間
を利用し、テラスなどに活用。学習スペースの一部
を夜間も開放する、などの意見が出ました。



グループ②

グループ③



カフェ等を設置するなら、
展示スペースの増築な
どで手直しをして活
用すれば費用が抑え
られるのではないかと。

開館当時は光庭まで見渡せる透明感のある図書館だったと思う。リニューアルにより壊してほしくない箇所もあり、現在の赤レンガを使用した美しい形、カウンター上のレリーフ等をどのようにうまく残していくか、などの意見が出ました。

カフェを併設しなくても飲
み物を持ち込み可とす
ればいいのではないかと。
児童スペースから直接芝
生へ出られるようにす
る。声を出しても良い、音楽が流れる寛げるス
ペースを設置。高齢者向けに血圧計、子ども向
けに体重計などを設置したスペースを作る。エン
トランスに香りを活用、ごろ寝スペース、ハンモックを設
置する。ボランティアスタッフの部屋を確保し、お手
伝いのみでなく、イベントの企画を行えるように
する、などの意見が出ました。



グループ④

グループ⑤



入口が狭いため、壁を取り除
き、総合庁舎入口と一体化さ
せ、入口、駐車場を利用でき
ないか。駐輪場奥のテットス
ペースを有効活用して、カフェスペース、
軽食販売、飲食スペースとする。
キッズコーナーに仕切りを作り、子
どもさんが賑やかにできるよ
うなスペースとする。2階をイベント
コーナーとして積極的に活用する。
総合庁舎との一体化に併せて
食堂の利用や向かいの飲食
店と連携してカフェなど何か出来
ないか、などの意見が出まし
た。

グループ⑥



入口が暗いため、エントランスを
広く取り飲食スペースを広げる。
展示ホールのPRを行い有効活用
する。芝生の活用として、おは
なしコーナーから直接出られるよ
うにし、子ども達が遊べるよ
うにする。乳幼児と児童では、行
動面が違うのでスペースを分け
る。一般コーナー奥の明るいス
ペースに高齢者向けの健康コー
ナーを設置する。レファレンスコー
ナーの充実。2階を青少年のスペース
として、学習・交流の場とし、陸
屋根を活用する、などの意見
が出ました。

グループ⑦



建物は、このまま残して欲
しい。芝生スペースを有効活用し、
テラス席を設置し飲食スペースと
する。新聞・雑誌コーナーは入
口近くに移動させる。2階ス
ペースを有効活用する。図書
館の外にも目を向けると、旧
井筒屋、銀天街、新天町、記
念館などに本を置き、人を集
める。旧井筒屋裏の公園で
子ども達が多く遊んでいるの
で、子育て・介護に特化したス
ペースにする、などの意見が出
ました。